

Public Relations

広報



<http://www.town.tsubetsu.hokkaido.jp/>



今月の表紙 3地区児童クラブおとまり会～ みんなで楽しくカレーを作りました～

まちの話題 夏のスポーツ合宿に延べ4100人が来町しました！

どんな作品ができるかな 木工体験で手作りの楽しさを学ぶ

8月11日に第2回策定審議会開催

第17回つべつふるさとまつり

温故知新

プレーは駆け引き 頭を使い健康維持

共和 川口 ヤク子さん

2008.9
NO.549



少年団とも交流を深める
スポーツ合宿に延べ4100人が来町

交流人口の拡大を図り、町の活性化を目指すスポーツ合宿事業も今年で11年目を迎えました。全道はもとより、全国各地から高校・大学・実業団など16団体延べ4100人が津別町を訪れました。



サッカーは順天堂大学など2団体、野球は旭川明成高校、バスケットは大阪産業大学など3団体が厳しい暑さの中、今後の大会へ向けての強化練習を行いました。

また、地元スポーツ少年団との交流も実施され、旭川明成高校野球部、順天堂大学サッカー部、大阪産業大学バスケット部などによるクリニックでスポーツの楽しさと基礎を学びました。



どんな作品ができるかな
木工体験で手作りの楽しさを学ぶ

7月28日と29日の両日、共和の木工体験工房で体験教室が開かれ、小学生から一般まで20人が木工作品づくりに参加しました。初日には小学2年生から中学1年生12人が参加して、指導者から板の切り方や道具の使い方を教わりながらベン立てづくりに挑戦。ケガをしないよう慎重に糸ノコを使って板を切り抜き、その後ヤスリをかけて組み立て、それぞれ好きな絵を描いて仕上げていました。また、一緒に来ていたお母さんたちも真剣な表情で子どもたちの作品づくりを手伝っていました。

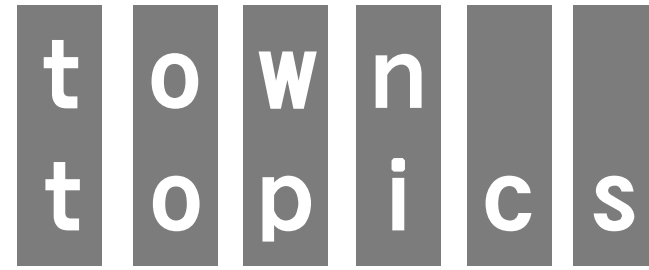
がんばって作り上げた今回の作品は、10月に開催されるウッドクラフト展への出品も予定されています。



町教育委員会は、今年3月に全日本リコーダーコンテストに出場して、最高賞となる花村賞に輝いた活潑中学校リコーダーアンサンブルに対し、教育委員会顕彰要綱に基づき、7月24日に賞状と記念品を贈りました。

教育委員会顕彰は、文化・芸術・スポーツに関し優れた実績のあった個人・団体に贈られるもので、この日代表として教育委員会を訪れた活潑中学校3年の細川夏歩さんは、「全国大会で花村賞をいただいたのでプレッシャーもあるけど、楽しく演奏していきたい」と、これからの活動の抱負を話してくれました。

3地区の児童が交流 楽しく過ごしたおとまり会



まちのわだい

8月2日・3日、活潑、本岐、津別の児童クラブによる初めての合同おとまり会が児童館で行われました。参加したのは3地区の児童42人で、はじめに記念撮影をした後、7グループに分かれてリーダーを決め、さっそく夕食のカレーづくりに挑戦。みんなで野菜などを切って約80人分のカレーの下準備を行いました。

調理後は、2階の広場でスイカ割りや新聞紙を使ったファッシュンショー、夜にはきもだめしを行うなど、それぞれの地域の子供たちと交流しました。

網走支庁地区老人クラブ連合会による研修会が7月31日、中央公民館で開かれ、斜網地区7市町の老人クラブから約400人が集まりました。開催町を代表して山本峯男津別町老人クラブ連合会長などの挨拶に続き、北海道消費者協会相談員の高木幸枝さんが、悪質業者の実態について講演し、あまい言葉や巧みな手口にだまされないよう注意を呼びかけました。

午後からは、それぞれの町の老人クラブを代表して自慢の踊りやカラオケなどが次々と披露され、会場の皆さんからはたくさんの拍手が送られていました。



毎年、夏休み期間中に行っている少年少女水泳教室が、今年も7月26日から8月1日まで行われ、まだ上手に泳ぐことができない子どもたち20人ほどが真剣に練習に取り組んでいました。

1日目は、クラスごとに分れて体育指導員のもとで顔を水につけたり潜る練習をするなど、まず水に慣れるところからスタート。2日目からは水中姿勢のとり方やビート板を使って進む練習を行い、教室最終日にもなると、泳ぐたびに笑顔が出るようになって、苦手を次々に克服していました。



ダンボールを使って交流
キャンプで夏の思い出づくり

津別町子ども会育成連絡協議会主催によるダンボールキャンプが7月26日と27日、豊永の屋内ゲートボール場で行われ、28人の子どもたちが高校生ボランティアや保護者と一緒にダンボールのテントを作ってキャンプを楽しみました。

今回は、農協などの協力で集められたダンボール300枚が使われ、下駄箱や玄関扉など趣向を凝らして作りあげていました。また、南アルプス市から送られてきた竹で水鉄砲を作ったり、流しそうめんやジンギスカンで楽しい一夜を過ごしました。

8月3日、地域の交流・親睦を目的に豊永第3自治会で運動会が行なわれました。前日まで地域の人たちが忙しい合間をぬって参加者の確認や準備を進め、当日は、地域の子どもからお年寄りまで約60人が参加しました。全員で準備運動を行なった後、日頃の運動不足解消も兼ねてさっそく競技に入り、魚釣り競争や玉入れ、瓶釣り競争やパン食い競争など、たくさん種類の爽やかな汗を流しました。

競技終了後は、参加者たちが焼肉を囲み、一層の交流を図りました。



8月11日に第2回策定審議会開催

～ 計画策定作業の進め方を決定 ～

総合計画策定審議会が中央公民館において開催され、今回は、計画策定作業の進め方と部会構成についての審議が行なわれました。

9月から11月までは8つの部会に分かれ、町の将来に「何を望むか」「資源及び潜在力の掘り起こし」「解決すべき課題」の3つの共通テーマに沿って討議され、「基本構想の柱」と「町の課題」を絞り込むこととされました。



12月から3月までは、絞り込まれた「基本構想の柱」と「町の課題」を8つの部会で課題の解決策・実施主体・優先づけなど「基本構想(案)」と「課題解決の方策整理」のまとめを行なうこととなりました。

これらの討議をまとめる11月と来年の3月には、これまで同様に公開開催による部会発表が予定されています。

部会構成は、暮らしづくりに関する課題別の5つの専門部会と、地域づくりに関する中心市街地及び3つの拠点集落専門部会とされ、審議会委員の所属部会は、会長の指定により選任されることが承認され、9月からは、いよいよ手づくりによる計画づくりが動き出すこととなります。



また、これらの作業によってまとめられた「基本構想(案)」の概要と「課題解決策」の整理結果については、来年4月以降を目途に、住民の皆様にお知らせし、意見募集を行なうこととしています。

なお、これからの計画づくりの概要などについては、引き続き広報や町のホームページに掲載していくこととしています。

問い合わせ先 総合計画策定審議会事務局 ☎76-2151 内線241

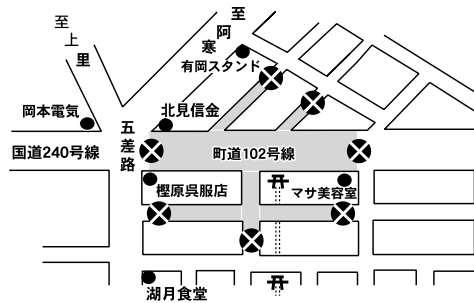
楽しい手作り露店がいっぱい!

つべつふるさとまつり

9月9日(火)・10日(水)

五差路から神社前の通り

今年も、町民手づくりの露店がたくさん並びます。金魚すくい、お面、ワンパターゴルフなどの縁日も出店します。9日は午後4時～9時、10日は午前10時～午後9時。ご家族お揃いで2日間の手作りおまつりを楽しんでください。



ふるさとまつりのため9月9日午前7時から11日の正午まで、左記の区間が交通規制されます。一般車両はこの期間中通行できませんので、ご協力をよろしくお願いいたします。

また、町営バス開成線は、林石ガソリンスタンド前交差点から五差路までの町道102号線の間は、う回することになります。このため、西町停留所が使用できなくなります。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ先 ふるさとまつり実行委員会 ☎76-2151 内線216



昨年のつべつふるさとまつり



衣装や花火でまつりを盛り上げる地域の協力で盆踊り大会
8月12日、今年で25回目となる「いちいの園慰問・共和地区合同盆踊り大会」がいちいの園駐車場で開催され、地域から大勢の方たちが集まりました。
この行事は、共和地区3つの自治会と地元老人クラブ合同の催しとして例年開催されていて、特養のお年寄りたちも車椅子に乗って踊りの輪に加わっていました。また、地域の老人クラブや子どもたちによる衣装も披露されました。踊りの輪の周りではスイカやかき氷、ホットドッグや焼き鳥なども出されていて、会場は大いに盛り上がりつつありました。また、地域の事業所などが協賛して花火大会も実施され、地域が一つになって夏の夜を満喫していました。



なつかしい遊びで楽しい一日
ケアハウスで縁日まつり



7月30日、今年で3回目となるケアハウスつべつの「縁日まつり」が、高校生や地域ボランティアの方々の協力を得て実施されました。
まつりでは、近くのグループホームほのぼのに入所されているお年寄りや特別支援学級の児童、津別保育所の年長児たちも招待され、会場ではさつそく焼きそばや焼き鳥などが配られていました。
また、縁日には欠かせない輪投げや射的、ダーツなどの遊びも用意されていて、この日を心待ちにしていた方も多く、幾つもの遊びに挑戦するなど、子どもたちと一緒に楽しい時間を過ごしていました。

開校以来初!
津別中学校バスケットで全道へ



7月13日、札幌市において国体相撲競技の北海道ブロック予選兼北海道体育大会が行われ、津別出身で現在は東京拓殖大学2年の渋谷和彦さんが、個人成年の部で予選から7戦全勝で優勝しました。
渋谷さんは中体連全国大会の際に鳥取城北高校監督にスカウトされ、その後相撲の名門、拓殖大学に進学し技を研ぎ今回の結果に結びついたもので、10月に大分県で開催される国民体育大会への出場権を獲得しました。
報告のため一緒に町長室を訪れた中橋清美監督は「圧倒して勝つ実力がある」と話があり、今後の抱負を渋谷さんに伺うと、「勝って天皇杯ポイントを北海道にもってきたい」と強い意気込みを語ってくれました。

他を寄せつけず全勝優勝
3度目となる国体出場を決める



津別中学校バスケットボール部員18人が7月28日に町長室を訪れ、全道大会出場を報告を行いました。ミニバスケット少年団の時に全国大会を経験したメンバーが中心となり現在のバスケットボール部を支えている、チームの特徴はディフェンスからの速攻が持ち味。北海道選抜にも選ばれている村田陵輔君は、180センチ近い恵まれた体格を活かしてゴール下からの得点でチームを全道大会へ導きました。
大会は8月2日、3日稚内市で開催され、各地区を勝ち抜いた18チームが熱戦を繰りひろげました。

「日本初」の誇りを胸に毎日搾乳

今井 順司 さん



いまい じゅんじ さん/昭和60年1月生まれ
今井牧場に勤務/東岡

青春

くろ-ずあつば

「牛もかわいがって育てると結果が出ることを実感しました」と話してくれたのは、オーガニック牛乳を生産する町内の5軒のうち1軒の今井さん。

今井さんは活波中学校を卒業後、帯広農業高校、帯広畜産大学別科(草地畜産専修)に進学と、酪農の道に進みました。

酪農家になろうと思った理由を聞くと、「家が酪農だったからかな?考えたことなかったです」(笑)と話し、毎日40頭分の搾乳をしています。

趣味はパソコンと、車いじり。パソコンは、「自分で組み立てたパソコンしか使わない!」と話すほどで、パーツを買ってきて自分仕様に組み立てるそうです。

車は大学時代に入った自動車部で知識を深めたそうです。車好きが高じ、帯広で行われるレースのオフィシャルも務めるほど車に関わってきました。

これからやってみたいことは「自動車部の後輩を呼んで遊びたいです。」と笑顔で話してくれました。

漫知新

【365】

プレーは駆け引き
頭を使い健康維持

川口 ヤク子 さん

ゲートボールの大会後、疲れも見せず笑顔で迎えてくれた川口さん。大会の入賞者の常連で、名前を目にした方も多いはず。
女5人、男1人の3女として端野の農家に生まれるが、母親は7人目を出産の際、38歳で子供と一緒に亡くなり、「夢で母は近くにいるけど顔は分らない」という。父親と子供6人で農家を続け、姉が母親代わりをするなど、辛く貧しい暮らしが続いた。
23歳で結婚を機に美幌に移るが、この年ご主人の義之さんが召集され、終戦後もシベリヤでの抑



かわぐち やくこ さん/大正9年3月端野町生まれ/88歳/共和在住

健康いきいき

高齢者、乳幼児、食べ物による窒息事故に注意!

食べ物によるいたましい窒息事故が毎年起きています。そのうち約6割が死に至っています。年齢で最も多かったのが65歳以上の高齢者と1〜4歳までの乳幼児です。

- ① 食べ物は食べやすい大きさにして、よく噛んで食べる
- ② 食事の時は、なるべく誰かがそばにいて注意している

乳幼児の場合(主な原因)

食べ物を噛んですりつぶせないことや、食べる時に遊んだり泣いたりする時に起きやすい。(原因になった食べ物)

- ① ナッツ類、丸いアメ、ブドウ、プチトマト、もち、たくあん、こんにやくゼリー、リンゴ、ソーゼ、肉片、こんにやく
- (次のことに注意しよう)
- ② 誤って気管に入りやすいナッツ類は食べさせない。
- ③ 車の中では食べさせない。
- ④ あおむけの状態、歩きながら遊びながらは食べさせない。
- ⑤ 食べ物を入れたままの会話、テレビを見ながらの食事

食事の無理しい等はさせない。⑤ 年長の子どもが危険な食べ物を与えないが注意する。

高齢者の場合(主な原因)

食べる機能が低下し、粘りのある食べ物を噛み砕けず、喉に入って窒息に至ってしまう。(原因になった食べ物)

- ① 加熱しても柔らかくなくりにくいもの(いか、タコ、キノコ類、硬いもの(ナッツなど)、厚みのないもの(のり、レタスなど)、パサパサしたもの(パン、ふかし芋など) 繊維の強いもの(青菜類)
- (次のことを心掛けよう)
- ② 食事の時はお茶や水などで口の中を湿らせ水分をとりながら食事をしましょう。
- ③ *万が一、つまった場合は119番通報を誰かに頼み、応急処理をしましょう。

乳幼児は、図のように支えて頭を低くして背中の中ん中を平手で4〜5回たたき、高齢者では、口の中に食べ物たまっていればガーゼを巻いた指で口からかき出す。



暮らしを支える

税

町道民税の非課税についてお知らせします

- 町道民税(住民税)は、一定の要件に該当すると非課税になります。これらの非課税は、担税力が乏しかったり、低所得者の負担軽減を図るためにとられている措置です。
- 均等割も所得割もかからない方
- 生活保護法によって生活扶助を受けている方
- 障害者、未成年者、寡婦または寡夫で前年の所得金額が125万円以下の方
- 前年の所得金額が、扶養親族等(控除対象配偶者と扶養親族をいいます。)がない場合は28万円以下、扶養親族がある場合には28万円に本人と扶養親族等の合計数を乗じた金額に17万円を加えた金額以下の方(この場合、計算上、所得割もかからなくなります。)
- 前年の所得金額が、扶養親族等がない場合35万円以下、扶養親族がある場合には35万円に本人と扶養親族等の合計数を乗じた金額に32万円を加えた金額以下の方が対象です。

お知らせ

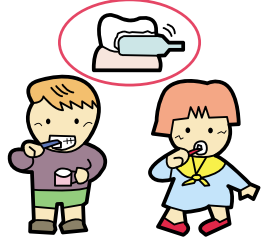
information

インフォメーション

まちづくりに対する疑問、ご意見をお寄せください。

地域振興グループ ☎ 76 - 2151
FAX 76 - 2976

むし歯ゼロのお友だちを紹介しします



7月29日の3歳児健診でむし歯がゼロのお友だちを紹介しします。

川島 雅斗くん(共和)
問い合わせ先 役場健康推進グループ ☎76 2151

津別町職員の新規採用を予定しています

平成21年度4月に新規採用する職員を、次により募集する予定ですのでお知らせします。

職種 一般行政職(事務職)

採用予定人数 2名

資格 平成21年度網走支庁管内町村職員採用資格

試験合格者 試験合格者

採用試験(2次試験) 作文及び面接

試験日程 10月中旬以降を予定

その他 採用試験の受験希望者は、町村会の資格試験結果の発表後、①履歴書(指定様式)②学業成績証明書③卒業(見込)証明書の提出が必要になります。

障害者就職お見合い会の お知らせ

障害者の雇用については、障害者自立支援法の施行などを契機に社会的理解と関心が高まっているところですが、人員削減等で離職を余儀なくされる方も多く、依然として雇用環境は厳しい状況です。

ハローワークでは、北海道との共催で、障害者と事業主が一堂に会した集団お見合い方式による面接の場を左記のとおり設け、多くの事業主の方々にご理解をいただき障害者の雇用を進めていきたいと考えていますので、多数の事業主の方々にご参加いただきたくご案内申し上げます。

なお、札幌、函館、旭川、苫小牧、帯広の地域も開催されますので、参加をご希望される場合はご相談ください。

開催日時 平成20年9月26日(金) 13時30分~16時30分

受付開始時間 13時00分

開催場所 ホテル黒部 北見市北7条西1丁目

問い合わせ先 ハローワーク北見 専門援

助部門 ☎0157-236251

学齢児童届出書の提出をお忘れなく

来年4月に小学校へ入学されるお子さんのいる家庭に対して、「学齢児童届出書」の提出をお願いしています。

該当するのは、平成14年4月2日~平成15年4月1日までに生まれたお子さんです。

なお、届出用紙は9月中旬に送付しますので届かない方はお手数ですがご連絡をお願いします。

提出期限 10月3日(金)

提出先 教育委員会学校教育課 ☎76 2151

平成20年度自衛官募集のお知らせ

募集種目	応募資格	受付期間	試験期日
2等陸・海・空士	18歳以上27歳未満	随時受付中	受付時に期日をお知らせします
一般曹候補生		8月1日(金)~9月10日(水)	9月20日(土) 9月23日(火)
航空学生	高卒(見込み)21歳未満		9月23日(火)
看護学生	高卒(見込み)24歳未満		10月25日(土)
防衛大生	高卒(見込み)21歳未満	9月8日(月)~9月30日(火)	11月15日(土) 11月16日(日)
防衛医科大学			11月1日(土) 11月2日(日)

問い合わせ先 帯広地方協力本部北見地域事務所 ☎0157-23-6826

昭和48年4月2日以降に生まれた者で林業改良指導員、林業専門技術員、林業普及指導員のいずれかの資格を有する者

採用試験 作文及び面接

試験日程 10月中旬以降を予定

その他 採用試験の受験希望者は、①履歴書(指定様式)②資格を証明するもの(写し)の提出が必要になります。

問い合わせ先 履歴書請求先 役場総務課庶務グループ ☎7612151

泊発電所のプルサーマル計画について検討を行っています

北海道と地元4町村(泊村、共和町、岩内町、神恵内村)では、本年4月に北海道電力から「泊発電所周辺の安全確保および環境保全に関する協定」に基づき、泊発電所3号機のプルサーマル計画に関する事前了解の協議の申し入れを受けました。

プルサーマル計画は、安全

9月は、固定資産税第3期 国保税第4期の納付月です

納期限は9月30日(火)

口座振替をご利用の方は預金口座の残高を確認してください。

問い合わせ先 ☎76-2151 税務担当(内線220・221) 収納担当(内線219)

性を最優先に慎重な検討が求められることから、北海道では、地元4町村と共同で、地元住民や道民の皆様方からのご意見を広く伺いながら、「プルサーマル計画」に関する有識者検討会議により、「プルサーマル計画の安全性について科学的・専門的見地から検討を進めています。

問い合わせ先 北海道総務部危機対策局原子力安全対策課 環境安全グループ ☎0111-20415012

第17回つべつふれあい広場

あたたかい福祉の心を育てようと開催している「ふれあい広場」今年もみなさんのお越しをお待ちしています。

日時 9月28日(日曜日)午前10時~午後2時

場所 中央公民館

内容 体験コーナー 各種販売

ふれあいステージ 津中吹奏楽・活汲小中リコーダー・老人クラブなどによる舞台発表

体験コーナー 高齢者疑似・車イス体験

各種販売 更生保護女性会による友愛セ-ル・介護用品・野菜・焼き鳥などの販売

お楽しみ抽選会 今年も豪華賞品を揃えています

問い合わせ先 津別町社会福祉協議会 ☎76-1161

賑わった昨年の友愛セ-ル

ふるさと納税制度がスタートします!

ふるさと納税制度は、「ふるさとを応援したい」「好きな地域を応援したい」という思いをかたちにするために、応援したい自治体へ寄附金相当額を所得税と個人住民税から控除することによって応援したい自治体に税金を納めることを可能にする制度です。

津別町も「ふるさとつべつ応援基金」を創設し「未来に向けて応援してください!」をキャッチフレーズとしてホームページや東京つべつ会、皆様から紹介された方々に対し、パンフレットを送付しています。制度の趣旨をご理解いただき、知人、友人をご紹介下さるようお願いいたします。

問い合わせ先 役場 総務課・企画財政課 ☎76-2151

地域安全ニュース

美幌と津別の防犯協会と美幌警察署からの情報を掲載しています。内容については各防犯協会または警察署にお問い合わせください。

自転車盗難事件発生! 7月中、美幌町と津別町で合計2件の自転車盗難が発生しています。

架空請求事件発生! 7月中旬、美幌町内の一般住宅に、架空請求と思われるハガキが送られてきています。

車上狙い事件発生! 7月下旬、網走川河川敷駐車場において、駐車中の車両の鍵が壊され、車内から現金・ハンドバッグなどが盗まれる被害が発生しています。

店舗荒し事件発生! 7月下旬、美幌町北大通の閉店後の飲食店2店において、店舗内が物色され現金が盗難にあつた被害が発生しています。

交通安全情報

秋の全国交通安全運動が始まります

昨年、全国の交通事故死者数は、7年連続で減少し、54年ぶりに5000人台となり、事故発生件数と負傷者数も3年連続で減少しました。しかし、発生件数は、80万件、負傷者数は9年連続100万人を超え、依然厳しい状況です。

9月21日より秋の全国交通安全運動が始まりますが、高齢社会への移行に伴う交通事故情勢に対処するため、「高齢者の交通事故防止」を運動の重点目標とします。

基本とし、次の重点目標を定め、運動を展開します。

重点目標

- 一、全てのシートベルトとチャイルドシートの着用の徹底
- 二、夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通安全事故防止
- 三、飲酒運転の根絶

交通ルールの遵守と正しいマナーを習慣付け、交通事故防止の徹底を図りましょう。

住民活動グループ ☎76-2151

年金三二知識

問い合わせ 戸籍・年金担当
☎ 76 - 2151 内線 222

国民年金加入は自分で手続きを

通常年金といえば、国が管理、運営している年金で「公的年金」を指します。

国民年金・厚生年金・各共済組合の三つのグループがあり、厚生年金は企業等に勤める社員が、各共済組合は公務員や教職員などが加入対象です。国民年金は基礎年金として全ての人を加入対象としています。

ところで年金は、退職や就職などで年金制度が変わる場合、加入や喪失の手続きをしなければなりません。厚生年金や共済組合では、会社や役所の担当者がその手続きをしてくれますが、国民年金では自分でしなければなりません。

会社や役所を辞めた場合、会社などが行う厚生年金や共済組合への手続きは喪失届までです。国民年金加入の手続きは自分で行わなければならないということです。これを怠ると、次の就職までの期間は無年金期間となり、事故があった場合に障害年金を受けられなかったり、将来の年金額に影響します。

9月7日～13日は救急医療週間

9月9日は救急の日です

救急車は、タクシーではありません

本当に救急車が必要な人の声
命にかかわる傷病者が、
救急車を待っています。

救急車の適正利用をお願いします

救急車は、急病人や事故による負傷者を病院に運ぶための自動車です。

最大の目的は、緊急の差し迫った傷病者を医療施設まで迅速、安全に搬送することです。

津別町内には1台の救急車が配備されており、平成19年の出動件数は、228件です。

出動のうちの約3割は入院加療の必要がない「軽症」の患者です。緊急通報があり町民宅に救急車が出動したところ、本人が入院道具を準備して玄関で待っていたり、「今日は、町外の病院へ通院日なので送ってほしい」など、緊急性の低い通報もあります。

救急車は、出動要請があれば全てに対応しますが、地元で救急指定病院がありますので、基本的にはまず地元の病院に搬送し、町外の病院への搬送は、医師の判断となります。



第2回ふれあい歩こう会開催!

日時 9月28日(日)午前9時に公民館前から出発します。

場所 佐呂間町幌岩山(約2キロメートルの登山遊歩道を片道1時間程度でサロマ湖展望台を目指します。)

参加費 200円(保険料)

持ち物 トレッキングシューズなどの靴、弁当、飲み物等

参加対象 町内小学生から一般町民

参加締切 9月22日(月)締切ですが、定員(30人)になった場合はその時点で締め切ります。

申し込み・問い合わせ先

津別町中央公民館 社会教育課 ☎76 - 2713



離乳食教室に参加しませんか?

生後4～7ヶ月児の保護者を対象にした離乳食(初期、中期)の教室を開催します。

この教室では、講話(離乳食のポイント、進め方など)、調理実習(初期、中期)、試食などを予定しています。保健師の育児相談も合わせて行います。

当日は託児もありますので、お気軽に参加してください。

日時 9月17日(水)
午前10時00分～
午後12時30分

場所 町民会館調理室、和室

持ち物 エプロン、三角巾、手ふきタオル、離乳食ガイドブック、母子手帳

参加費 無料です

申し込み 9月11日(木)

申し込み・問い合わせ先 役場保健福祉課
健康医療グループ・栄養士 ☎76 - 2151

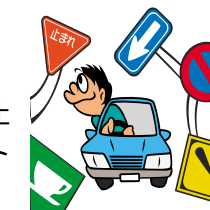


秋の全国交通安全運動

9月21日(日)～9月30日(火)

重点目標

高齢者の交通事故防止
スピードダウンと無謀運転の防止
シートベルト・チャイルドシートの100%着用



役場職員研修公開講座

町では、毎年職員を対象にした研修会を行っています。

今回は、認知症を正しく理解し、日常の暮らしの中で認知症の方を見守り支え合うサポーター養成の公開講座として行います。

公開講座は、住民のみなさんだれでも参加できますのでお気軽にお越しください。

日時 9月16日(火) 午後1時30分～
場所 林業研修会館2階集会室(役場裏)
内容 「認知症サポーター養成講座」
講師 認知症サポーターキャラバンメイト
丸尾美佐(地域包括支援センター
保健師)

問い合わせ先

役場 総務課庶務担当 ☎76 - 2151内線208・209



法人道民税・法人事業税の申告はインターネットで！
北海道では、地方税ポータルシステム(エルトックス)を利用し、インターネットによる法人道民税・法人事業税の申告を受け付けています。
利用できるのは、北海道に申告を行う納税者(税理士等代理人を含む)で、利用届出の手続きをされている方です。
利用開始の方法などの詳細についてはエルトックスホームページをご覧ください。



エルトックスホームページ
<http://www.eltax.jp/>
網走支庁税務課ホームページ
<http://www.abashiri.pref.hokkaido.lg.jp/ts/zim>

無料調停相談会のお知らせ

民事上のトラブルや家庭の問題で悩んでいる方がいましたら調停委員にお気軽にご相談ください。

日時 9月22日(月)午前10時～午後3時
場所 北見経済センター2階
(北見市北3条東1丁目)

相談内容 民事関係(交通事故・金銭・土地建物・雇用のトラブルなど)
家事関係(夫婦関係・親子関係・相続など家庭の問題)

その他 相談内容の秘密は厳守されます。
相談会の予約は不要ですが、状況によってお待ちいただくことがあります。



問い合わせ先
釧路地方裁判所北見支部庶務課
☎0157 - 24 - 8431

中央公民館からの
お知らせ

農業者トレーニングセンターのアーリーナの塗装と照明改修工事のため、9月11日(9月30日まで)使用できません。大変ご迷惑をかけますが、ご協力よろしくお願ひします。場合により変更になることがあります。
問い合わせ先
中央公民館 社会教育課
☎76 - 2713

10月1日は 住宅・土地統計調査

10月1日に、5年に一度の住宅・土地統計調査が実施されます。

これからの街づくりに活かされる大切な基礎調査となりますので、ぜひご協力ください。

この調査は、全国の調査区から約5分の1(全国で約350万世帯)を抽出して実施することになります。

調査をお願いするお宅には、9月下旬に調査員が調査票をお届けし、後日回収に伺いますのでよろしくお願いいたします。

問い合わせ先 役場企画財政課

地域振興グループ ☎76 - 2151内線243



長寿医療制度(後期高齢者医療制度)のお知らせ

年金の差し引きから口座振替に変更できます

保険料が年金から差し引かれている方(今後差し引かれる予定の方も含まれます。)のうち、次のいずれかに当てはまる方は、市町村への申し出により口座振替で納めることができます。

1 国民健康保険料(税)を世帯主として確実に納めていた方(過去2年間未納がない方)

本人の口座から納められます。

2 世帯主か配偶者がいる年金収入180万円未満の方
世帯主か配偶者の口座から納められます。

*年金差し引きから口座振替に切り替わる時期は、市町村への申し出の時期により異なります。

*詳しくは、下記役場担当までお問い合わせください。

保険料は税金の控除の対象となります
保険料は、所得税や個人住民税の社会保険料控除の対象となります。
保険料が年金から差し引かれている場合は、差し引かれている方の控除の対象となります。
なお、本人以外の世帯主か配偶者の口座から保険料を納めている場合は、口座振替によって支払った世帯主か配偶者の控除の対象となります。

医療費の自己負担額が高額になったとき～高額療養費を支給します

1ヶ月に支払った医療費の自己負担額が限度額を超えた場合は、高額療養費として限度額を超えた額を支給します(限度額は【表1】の通りです。)

該当する方には、口座に振り込む前に支給決定通知書でお知らせします。

また、該当する方のうち、まだ振込口座を登録していない方には申請書をお送りしますので、下記役場担当まで提出してください(申請書を一度提出すると、その後は自動的に口座に振り込まれます。)

【表1】高額療養費の自己負担減額(月額)

所得区分	外来の限度額 (個人ごと)	外来+入院の限度額 (世帯ごと)	
現役並み所得者	44,400円	80,100円 + 1% ^{*1}	
一般	12,000円	44,400円	
住民税 非課税 世帯	8,000円	区分2	24,600円
		区分1	15,000円

1 現役並み所得者で医療費が267,000円を超えた場合は、超えた分の1%が加算されます。

また、過去12ヶ月の間に、外来+入院の療養費の支給を4回以上受ける場合、4回目以降の限度額は、44,400円です。

入院したときの費用～食費や居住費がかかります

入院したときは、かかった医療費の自己負担額のほかに、食費を自己負担します。【表2】

なお、療養病床に入院したときは、食費と居住費を自己負担します。

【表2】入院したときの食費及び居住費

	入院したとき		療養病床に入院したとき	
	1食当たりの食費	1日当たりの居住費	1食当たりの食費	1日当たりの居住費
現役並み所得者	260円	320円	460円	320円
一般	260円	320円	460円	320円
住民税 非課税 世帯	区分2 (90日を超える入院は160円)	210円	210円	320円
	区分1	100円	130円 (老齢福祉年金受給者は100円)	320円 (老齢福祉年金受給者は0円)

2 住民税非課税世帯(区分1・2の方)は、入院の際に「限度額適用・標準負担額減額認定証」が必要になりますので、下記役場担当窓口申請してください。

問い合わせ先

北海道後期高齢者医療広域連合 ☎011-290-5601
役場 保健福祉課 国保・後期高齢者医療担当 ☎76-2151

生活福祉資金貸付制度で生活の立直しを

生活福祉資金は厚生労働省の要綱に基づく貸付制度で、銀行など主な金融機関での貸付が利用できない低所得世帯、障がい者世帯や高齢者世帯の経済的な自立と生活の安定をめざし、お住まいの市町村社会福祉協議会が窓口となっております。

貸付利率は年3%です。原則として連帯保証人が必要。返済は元金・利子均等の口座振替による月賦返済で、ゆうちょ銀行・北洋銀行・北海道銀行のみ利用。なお、修学資金と療養・介護等資金は無利子で貸付が受けられます。

詳しくは、市町村社会福祉協議会、民生児童委員にご相談ください。

福祉資金障害者自動車購入費
障がい者の介護、通院、社会参加のための自動車購入のための費用

緊急小口資金
緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった場合の生活費用

更正資金技能習得費
就業に必要な技能習得のための経費や生計維持のための経費

修学資金修学費・就学支度費
高校、高専、短大、専修学校、大学就学のための経費

福祉資金福祉費
住宅改築、出産、葬儀、転居などのために必要な費用

療養・介護等資金
入院、治療を受けている間の生活費

更正資金生業費
事業の開業や拡張のために必要な資金

「2008森林ウォーク inオホーツクの森」を開催

この季節は気持ちよく森林浴ができます。多様な植物、動物の生活跡、湧水地などの散策を解説付きで楽しんで見ませんか。

日時
9月28日(日) 午前10時～正午
(解散は午後1時を予定しています。)

場所
オホーツクの森(網走市・北見市国有林)
集合場所
北見市芸術文化ホール駐車場

集合時間
午前8時30分～9時00分

集合場所までは、各自で対応となります。申し込み期限

9月12日

申し込み・問い合わせ先 6月に町民の森で行われた役場産業課林政担当 森林ウォーク

(☎76-2151内線259)にある所定の申込用紙により申し込んでください。

その他
・集合場所から現地まではバスで移動します。
・雨の状況により、中止となる場合があります。
・森林ウォークに適した服装、履物、雨具などを用意してください。

図書室を臨時休室します

9月9日(火)～9月14日(日)

蔵書点検のため図書室を臨時休室します。なお、15日は月曜休室で16日(火)から通常通り開室しますのでよろしくお願いいたします。

問い合わせ先 中央公民館図書室 ☎76-2713

知っていますか?警察相談#9110

9月11日は警察相談の日です

各地の警察では毎日、皆さんからのいろいろな相談を受け付けています。

相談内容は、事件・事故・不安な出来事など生活の安全に関する相談、警察業務に関する相談やご意見にも応じています。

「#9110」は相談センターの警察相談専用電話です。緊急の事件や事故は「110番」に電話をしてください。

また、美幌警察署にも相談窓口を設置していますので、直接お越しいただくか、☎72-0110までお気軽に電話を掛けてください。

